

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H25.5.31現在)

	5月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成25年度(今年度)	4件	6件	0人	5人
平成24年度(昨年度)	5件	85件	1人	32人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

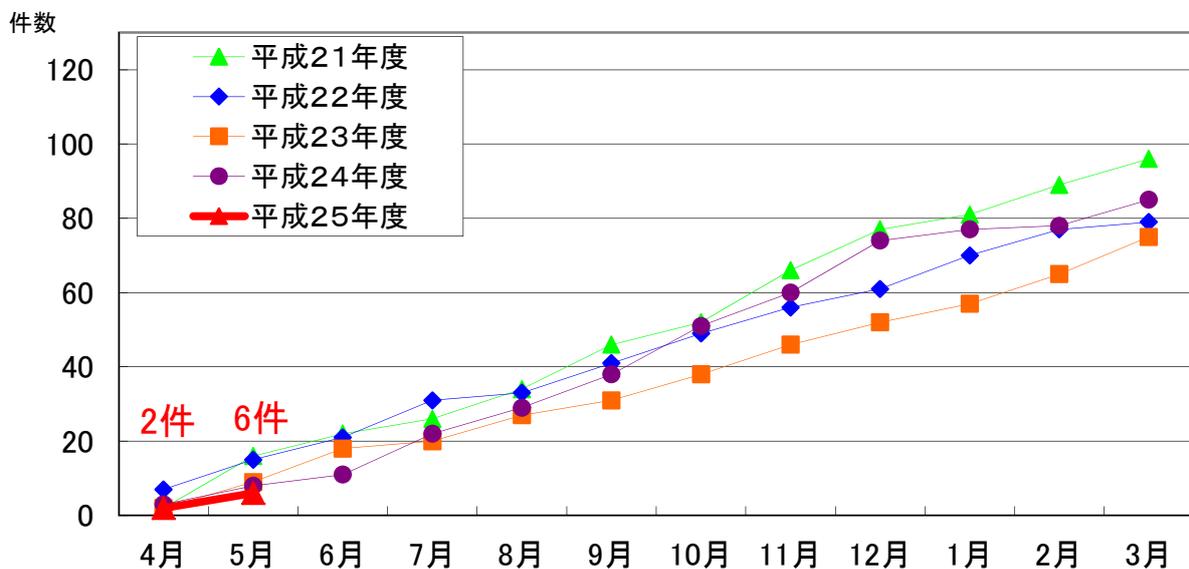
注2) 「5月発生件数」は、5/1～5/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成25年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

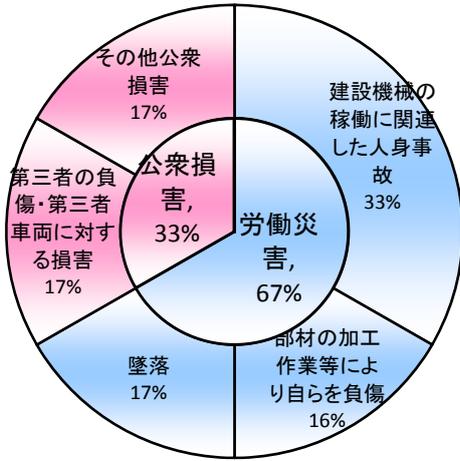
●工事事故件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度 累計	2件	16件	22件	26件	34件	46件	52件	66件	77件	81件	89件	96件
(月毎)	(2件)	(14件)	(6件)	(4件)	(8件)	(12件)	(6件)	(14件)	(11件)	(4件)	(8件)	(7件)
平成22年度 累計	7件	15件	21件	31件	33件	41件	49件	56件	61件	70件	77件	79件
(月毎)	(7件)	(8件)	(6件)	(10件)	(2件)	(8件)	(8件)	(7件)	(5件)	(9件)	(7件)	(2件)
平成23年度 累計	2件	9件	18件	20件	27件	31件	38件	46件	52件	57件	65件	74件
(月毎)	(2件)	(7件)	(9件)	(2件)	(7件)	(4件)	(7件)	(8件)	(6件)	(5件)	(8件)	(9件)
平成24年度 累計	3件	8件	11件	22件	29件	38件	51件	60件	74件	77件	78件	85件
(月毎)	(3件)	(5件)	(3件)	(11件)	(7件)	(9件)	(13件)	(9件)	(14件)	(3件)	(1件)	(7件)
平成25年度 累計	2件	6件										
(月毎)	(2件)	(4件)										

※なお、平成21年度工事事故より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

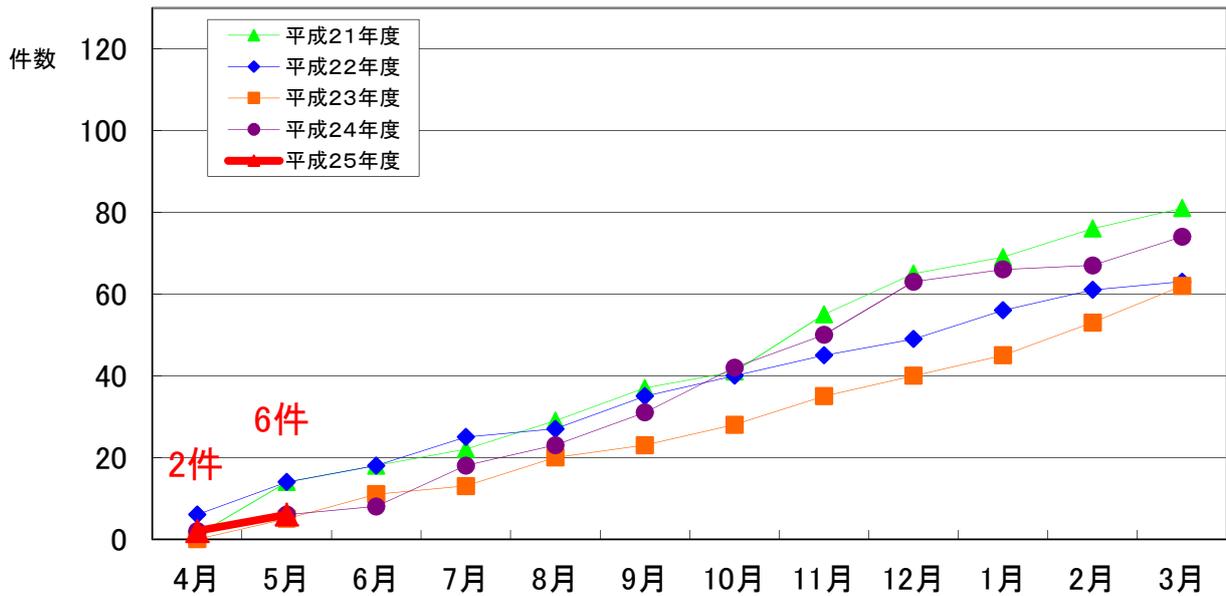
●平成25年度 工事事故発生状況(発生形態別)



発生形態		H23	H24	H25	過去3年間計
労働災害	建設機械の稼働に関連した人身事故	4	7	2	13
	部材の加工作業等により自らを負傷	1	0	1	2
	運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷	5	9	0	14
	墜落	3	5	1	9
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	0	0	0
	その他労働災害	1	6	0	7
小計		14	27	4	45
公衆損害	架空線・標識等損傷	9	10	0	19
	地下埋設物件損傷	8	7	0	15
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	22	19	1	42
	その他公衆損害	18	19	1	38
	小計	57	55	2	114
その他事故		3	3	0	6
計		74	85	6	165

● H25年度重点的安全対策項目

(参考)工事事故のうち、「その他公衆損害」における車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数(車両管理業務等の車両の自損事故を除いた工事事故件数)

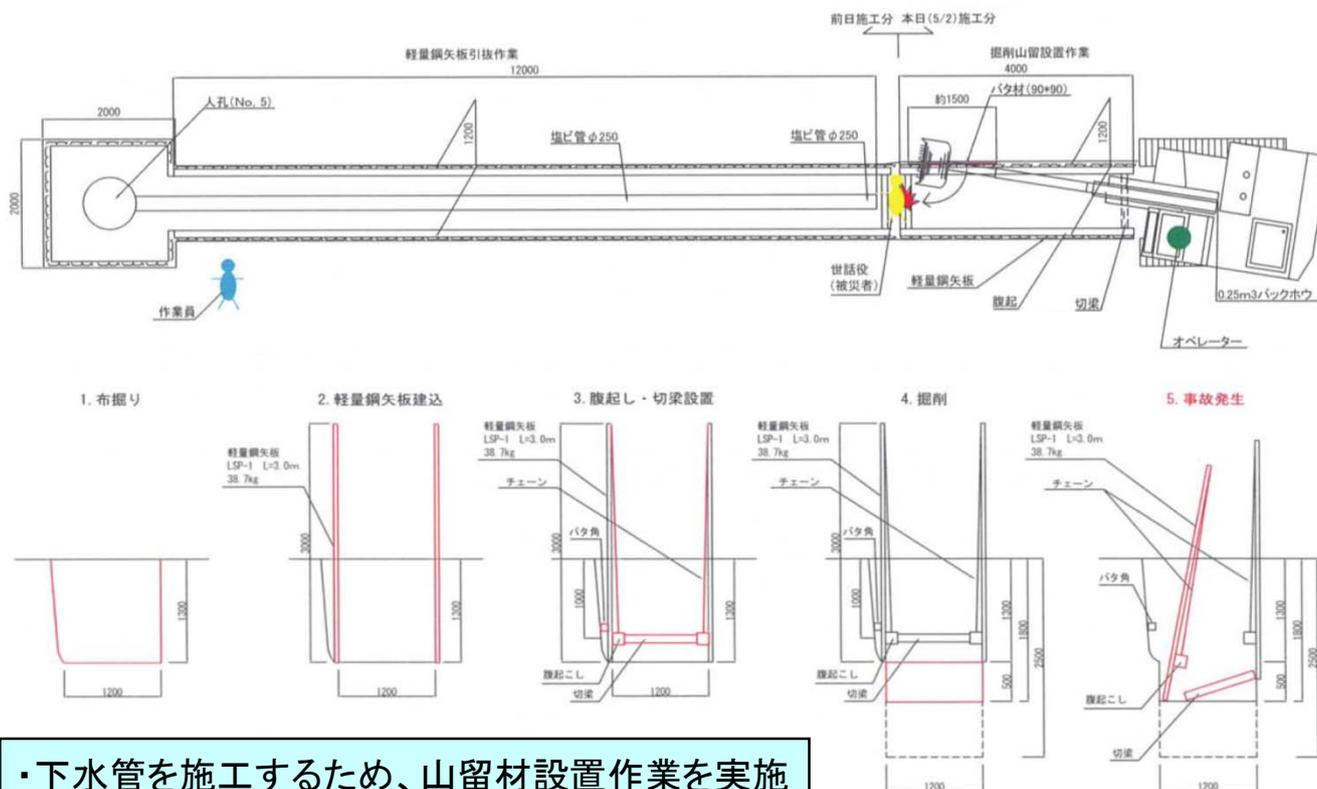


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度 累計(月毎)	1件(1件)	14件(13件)	18件(4件)	22件(4件)	29件(7件)	37件(8件)	41件(4件)	55件(14件)	65件(10件)	69件(4件)	76件(7件)	81件(5件)
平成22年度 累計(月毎)	6件(6件)	14件(8件)	18件(4件)	25件(7件)	27件(2件)	35件(8件)	40件(5件)	45件(5件)	49件(4件)	56件(7件)	61件(5件)	63件(2件)
平成23年度 累計(月毎)	0件(0件)	5件(5件)	11件(6件)	13件(2件)	20件(7件)	23件(3件)	28件(5件)	35件(7件)	40件(5件)	45件(5件)	53件(8件)	62件(9件)
平成24年度 累計(月毎)	2件(2件)	6件(4件)	8件(2件)	18件(10件)	23件(5件)	31件(8件)	42件(11件)	50件(8件)	63件(13件)	66件(3件)	67件(1件)	74件(7件)
平成25年度 累計(月毎)	2件(2件)	6件(4件)										

■問合せ先:企画部 技術調査課 遠藤・桑田 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 25 年 5 月 2 日 (木) 10 時 0 分				天候	晴
工事情報	河川事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	53	職長	右鎖骨骨折		
事故概要	下水管施工のために設置した山留材(軽量鋼矢板)が転倒し、掘削箇所内にいた作業員の右肩に接触し、負傷したもの。					
	労働災害-建設機械の稼働に関連した人身事故					

事故発生状況



・下水管を施工するため、山留材設置作業を実施しており、被災者は掘削箇所内で作業の補助・指示を行っていた。

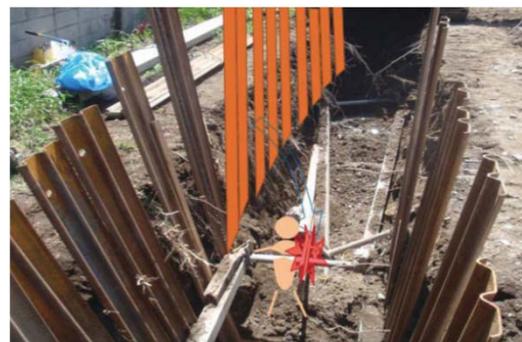
・山留材を建て込み、バックホウで押し込んだ際、建て込んでいた軽量鋼矢板が被災者の方向に倒れ、接触して負傷した。

【事故発生原因】

- ・作業に関する安全教育が不足していた。
- ・矢板が倒れる可能性がある範囲に作業員がいた。 など

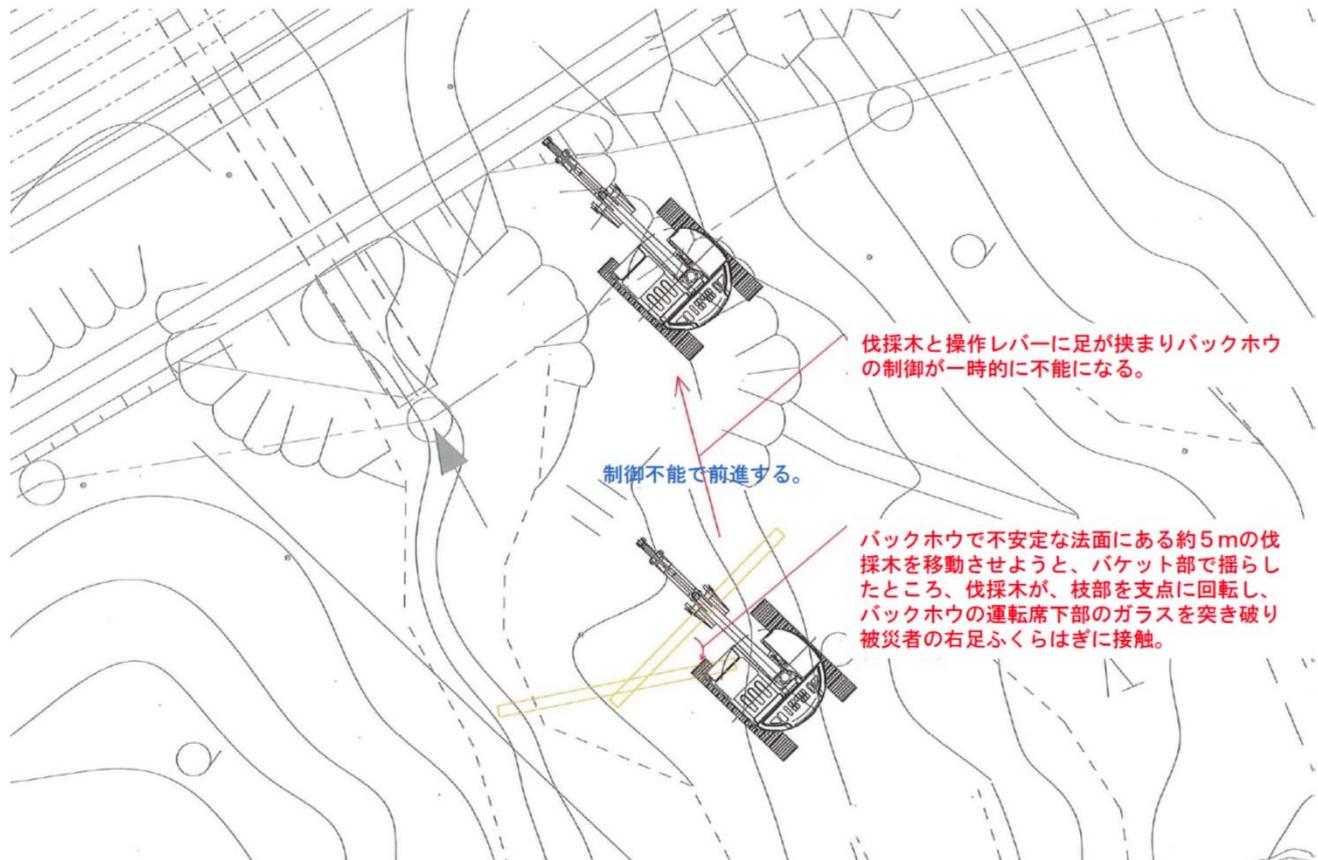
【事故防止のポイント】

- ・作業時は、作業範囲から離れるなどの安全な作業手順の周知・徹底を十分に行う。 など



発生日時	平成 25 年 5 月 15 日 (水) 13 時 30 分				天候	晴
工事情報	国道事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	60	オペレーター	右下腿挫滅創		
事故概要	法面の伐採作業中、倒木材をバックホウにて移動させようとバケットで揺らした際、倒木材が運転席に入り込み、作業員の足がバックホウの操作レバーと倒木材に挟まれ、負傷したものの。					
労働災害-建設機械の稼働に関連した人身事故						

事故発生状況



・法面の伐採作業を実施している際、不安定な法面にある伐採木を移動させようと、バケットで揺らしたところ、伐採木が枝部を支点に回転し、バックホウの運転席下部のガラスを突き破り、被災者の右ふくらはぎに接触した。

・伐採木と操作レバーに足が挟まり、バックホウの制御が一時的に不能になり、前進した。(これに伴う被害はなし。)

・作業手順では、倒木材の移動はフォーク付きバックホウで行うこととなっていた。

【事故発生原因】

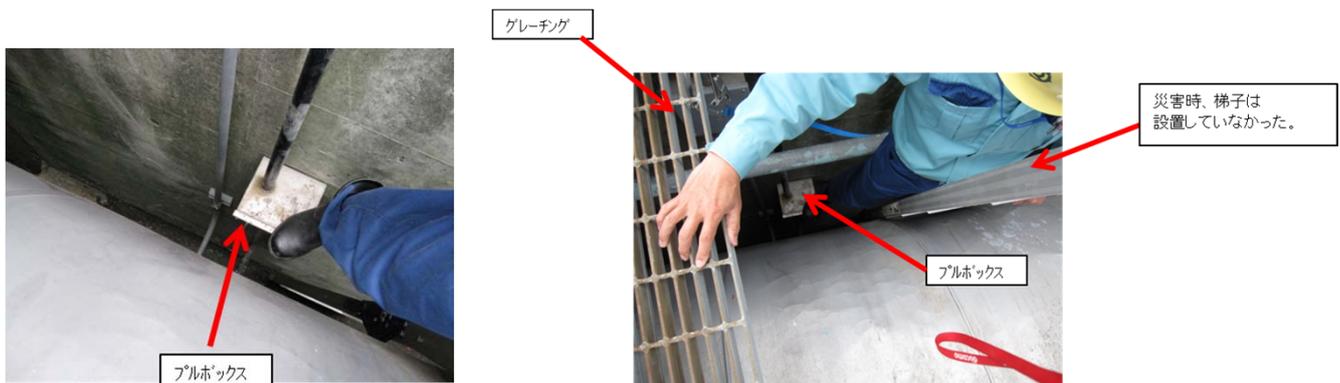
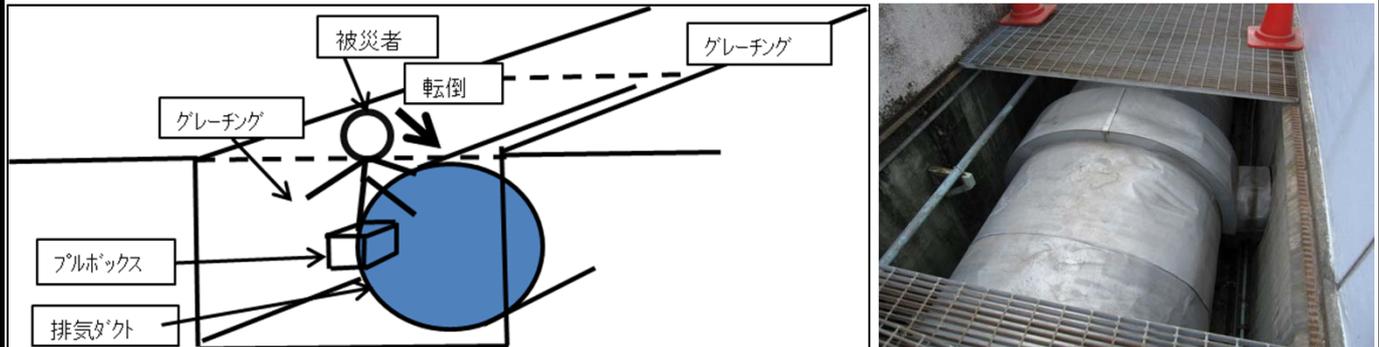
・作業手順の周知・徹底が不十分であった。
など

【事故防止のポイント】

・作業手順の周知・徹底を行い、作業毎に適した重機を選択して作業を行う。
など

発生日時	平成 25 年 5 月 16 日 (木) 11 時 5 分				天候	晴
工事情報	河川事務所 点検業務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	18	作業員	左上腕骨顆上骨折、左橈骨神経麻痺		
事故概要	地下の排気ダクト溝の点検を実施後、地上部にかかる際に、作業員が誤って約2m転落し、負傷したものの。					
労働災害-墜落						

事故発生状況



- ・地下の排気ダクト溝の目視点検を実施後、地上部にかかる際、側壁に据え付けてあったプルボックスに足をかけ、グレーチングをつかんで上ろうとしたが、つかみきれずに作業員が転落した。
- ・仮設の昇降設備(梯子)を設置していなかった。

【事故発生原因】

・墜落の危険がある箇所での作業に対する安全対策が実施されていない。 など

【事故防止のポイント】

・墜落の危険がある箇所では、仮設の昇降設備の設置など、必要な措置を行う。 など